

## 第二次審査の実施方法について

第一次審査（書類審査）により 3 者程度選定し、第二次審査を行います。

第二次審査はプレゼンテーション及び質疑応答により行い、第一次審査の評価点との合計点により最終的な契約交渉順位を決定します。第二次審査の流れは下記のとおりです。

1. 自社及び企画提案書等のアピール・・・15分（程度）  
（終了時間 1 分前に呼び鈴等にて事務局で合図。）

会社特有の技術、これまでの実績、実施体制、企画提案内容等について、第一次審査の書類内容に基づき、時間内にプレゼンテーションを行う。

2. 質疑応答・・・20分（程度）  
業務実績、企画提案書等及びアピールに関して質疑応答

### ■第二次審査 プレゼンテーション及び質疑応答の評価

評価項目	評価基準
説明	説明の明確性、簡潔性に関する評価
質疑応答	回答の的確性に関する評価
知識、経験	業務の目的・内容に関する評価 委託業務に関する専門的な知識、経験に関する評価 現状把握・課題に関する評価
意欲	本業務に対する意欲に関する評価
独創性	独創性やノウハウに関する評価